ためそう スカウトの力を！

夜明けの星

団 NEWS　No. 247

日本ボーイスカウト　川崎第46団

広報委員会発行

2010 年度を迎えて

-父母と指導者へのお願い-

団委員長　多 賀 譲 治

「ワクワク・ドキドキ・ハラハラ・・」

これが４６団のキーワードです。ワクワクしながら活動の日を待つ・・ドキドキしながら冒険する・・・そして、大人はハラハラする。

偉大な教育者ペスタロッチは「子供は育つように育つ」と言いました。冒険の場所と機会が急速に失われてしまい、いつから我々の社会は「あれをしたらイケナイ」「そこへいってはイケナイ」「それをしたらイケナイ」のイケナイ社会になってしまったのでしょう・・「自分の力で考え・自分で判断して・自ら行動する青年」がなんでこんなに減ってしまったのでしょう・・・過干渉？過保護？放任？・・巷間イロイロ言われていますが、分析や論評は学者や評論家に任せて、我々はまず行動しましょう。ボーイスカウトの精神は「成すことによって学ぶ」なのですから・・とにかく「やる」こと。理屈はあとからついてくる？・・いや理屈なんかいりません。我々には１００年間にわたって蓄積され、精選された手法や理論や精神が既にあるのですから・・あとは行動するのみです。

これは、それを成し遂げるための皆さんへのお願いです。

１．　父母の協力が不可欠です。「子供たち」のために手を貸してください。特にお父さんの力が・・・

２．　この運動への理解を深めてください。父母会や総会、フォーラムなどの機会を捉えて分からないことを質問してください。お話しもさせていただきたいと思います。

３．　指導者は「慣れ」でやらずに、部門ごとのあるべき姿を再確認してください。その上で新しいことにチャレンジしてください。

４．　地区・県連・日連では各種の勉強会や研修を開いております。中には父母向けのものもありますので、機会を捉えてぜひ参加してください。指導者はスカウトを育てる責任上必要ですので、更に積極的に上級の研修を受けるよう努力してください。

５．　指導者は教育上の決定機関である「団会議」に参加してください。問題解決の場であり、よりよい活動の方向を決める場です。

私たちの活動は義務によって行われているものではありません。すべてお一人お一人の善意と自発的行動によって支えられているものです。

本来なら家でのんびり過ごせるはずの休日を潰して活動する。楽しいこともあるけれど、疲れることもいっぱいあります。「いっそ、やめちゃおうか」と思うことだって無きにしもあらず・・・それでも子供たちの笑顔に支えられてやっていく。「スカウトのために」とは言いますが、日によって、場面によっては結構大変です・・と、分かった上でのお願いです。

理由は一つ、私たちには「かけがえの無い子供たちを育てていく責任」があるからです。特に指導者は指導法が我流であってはなりません。ボーイスカウト運動の主人公は子供たちですが、主人公に直接接し、育てていくのは指導者です。「指導者は団の宝です」とは正にそういう意味なのです。スカウト活動は楽しくと言われますが、指導者にとっても楽しいものでなくてはなりません。新しいことにチャレンジして、スカウトと共に、より「高度な楽しさ」を追求していってください。そのための研修であり話し合いなのです。

「もっともっと自然(野外)に繰りだそう！」

今年のボーイ隊は「山」をキーワードに活動するとのことです。１１月末には早速丹沢表尾根のハイキングが計画に入りました。先日は雨の中リーダー３名が現地の下見に行き、三ノ塔で食べたラーメンがうまかったこと、翌日は筋肉痛になったこと・・(笑)が報告されました。また、ベンチャー隊とローバー隊は連携してボーイ隊以上に難しい山にチャレンジするとも聞いています。山だけが自然ではありませんが、登山には言葉で言い尽くせない素晴らしさがあります。これから、ボーイ隊以上のスカウトには山が素晴らしい教場になっていくことと思います。

ビーバー隊は１０月に三浦半島で５隊の合同ミニキャンプに参加しました。ペットボトルロケットや磯遊びなど、どれも子供たちにとって新鮮な遊びです。面白かったのは、大人たちは濡れないように、しつこいくらい注意を呼びかけていましたが、どの子もわざと波と海水を楽しんでビショビショ・・ヤドカリやヒトデにもご対面できて「自然な子供の姿」を見ることができました。

カブ隊も１０月には指示書としてオリエンテーリングの地図を使って目的地の公園に行かせ、砂場の外周や怪獣の身長をロープや手のひらを使って計測しました。また、普段行かないルートでのハイクを計画したり、くまスカウト対象に、手旗やロープなど「ボーイ隊で使う技術の基礎訓練」に力を入れています。このように団の中にも新しい動きが出てきました。

来年の夏はどの隊も今まで以上に楽しく充実したキャンプが出来ることを確信しています。

2010 年度を迎えて―ためそう　スカウトの力を！

育成会会長　長 田 均 彦

2010 年度入隊・上進式が、9月５日に育成会総会が１０月３日に挙行され、新年度の人事（案）・活動計画（案）及び予算（案）が審議され承認となり本年度スローガン＝ためそう　スカウトの力を！＝のもと活動が動き始めました。

本年度の上進スカウト１４名でスカウト総数５８名（対前年４名減）でスタートいたしました。上進スカウトと御父母に心からお喜び申し上げます。

昨年度は、登録スカウト数減少が続く昨今、組織拡張・財務委員会の精力的な活躍（・委員による口込み勧誘・多摩区民祭への出展と募集ビラ配布・近隣に対する新聞折込広告掲載等）と団の力を結集（・友情バッジシステム活用による隊の協力・ベンチャー隊によるバス停にベンチ寄贈・育成会及び町の有志による見える活動としての「土管公園」の清掃等）して途中入団スカウト７名を受け入れましたことは、４６団の発展とこれからを担うスカウト育成のため非常に喜ばしいことでした。一方途中退団の止む無きに至ったスカウトが１０名で特に BS 年齢に多かったことが総数４名減となり残念な事でありましたが、この結果を踏まえ原因を究め対策に取り組む姿勢を強く団委員長をはじめ団役員が示されたことを心強く感じました。育成会といたしましても団の施策に精一杯の支援することといたしますので、会員各位におかれましても育成会における事業及び団行事のお手伝い等に御支援のほどよろしくお願いいたします。

会則（育成会総会資料３８ページ）第３条、第４条にありますように育成会の使命は団の健全なる発展と育成に協力し後援すること、及び会員相互の親睦を図ることを目的とし、目的を達成するため

(1) ボーイスカウト教育訓練に必要な経費の援助

(2) ボーイスカウト教育訓練に必要な施設と用具購入の援助

前(1) (2) を達成のための必要な事業を行うことが出来るとしている。

このことは、より良いスカウティングを支える活動環境を提供し、団の発展と維持を図るためであり、具体的には保護者から育成会員の会費を徴収と皆様の創意工夫により事業収入を上げて次の支援

- スカウト活動場所の確保（集会場所・野営地）
- スカウト活動の大型用具の調達（団備品）
- リーダーが安心して指導でき、スキルアップできる事への支援
- 隊運営費・スカウト募集費金額的支援

を行うことであります。

活動環境の提供が円滑に行われた時、快適な活動が約束され魅力ある活動が展開されると確信いたします。

保護者がスカウト活動を理解することに隊のリーダー、団の運営スタッフは、「見る・知る」という機会をつくりお手伝いいたします。

収益事業は、

１．BS バザール　２．多摩区民祭出展　３．古紙回収

４．三田第一公園清掃等で、育成会員の互助による奉仕活動に支えられております。

スカウトには「人の力になる」とおきての実践として奉仕活動へ取り組むことを教えております。育成会会員各位につきましても互助による奉仕活動にご理解を頂きお手すきなときにご協力をお願いいたします。

弥栄

新隊長・新委員長　紹介

新ＶＳ隊長　三須　忠幸

このたび、ベンチャー隊長を拝命された三須です。

私自身、子供の頃（小学５年生、くま年齢）からボースカウト活動をしてまいりました。

そして、いろいろな方に支えられながら、スカウトとして、指導者として活動してまいりました。

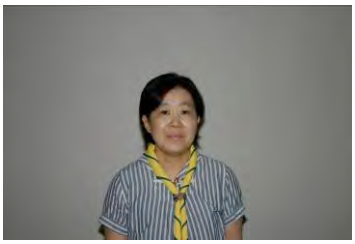
今までは、副長という指導者の立場で隊長を支え、他の指導者たちと協力して活動を行なってきましたが、このたびベンチャー隊長を拝命されました。

今後は、他の指導者たちに支えられながら、より良い隊運営をしていきたいと思っています。また、スカウトたちには、もっとダイナミックな活動ができる様支援し、ベンチャー隊が活性化できるよう頑張っていきたいと思っています。

また、今後とも皆様からの支援を頂きながら、隊長の責務が果たせるよう頑張っていきたいと思います。

新ＢＶＳ隊長　岩崎　英俊

新事務局長　有福　多喜子



2010年度、事務局長をさせていただきます、有福です。

息子が今年RSになり、もう12年以上、46団でお世話になっている事になります。今にして思えば、息子も私も、助けていただいた事ばかりで、皆さんにご迷惑ばかりかけてきました。

お陰さまで、子どもは頼りないものの、大人や仲間を信じる事の出来る子に育ったと、心から感謝しております。

親子共々、もう暫く、ご迷惑を（もしかしたら、大きな迷惑を）おかけすることと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

入隊・上進式　2009 年 9 月 6 日

新ローバースカウト

新ベンチャースカウト

新ボーイスカウト

新カブスカウト

ビーバースカウト

育成会　総会　2009 年 10 月 4 日

第一公園清掃

毎月古紙回収の後、育成会の役員の方々が第一公園の清掃をされています。ありがとうございます。

菊章　受賞

松村はるかスカウト

森　貴基スカウト

CS 隊紹介

カブ隊長　久保井　基隆

早いもので 2010 年度の活動が始まって 2 ヶ月が経とうとしています。今年度は、基本動作，隊列，ロープを各集会で採り入れたり、ソングも月の歌を設定してたくさんの歌を歌っていきたいと思っています。また、くまスカウトにはクマ訓練として手旗の練習を実施していきます。更に、月に一度の組集会を復活、ママさん達にも頑張って頂きます。カブスカウト達の成長と活躍をご期待下さい。

さて、ここでリーダー紹介をさせていただきます。昨年からのメンバーとして結婚間近の渡辺（裕）副長（奥様も大事ですが、カブ隊もよろしく）、津嶋副長（秋のウッドバッヂに参加して気合十分）、三浦副長（スカウト皆のお母さん的存在、今年もソングよろしくお願いします）、若島副長（情報収集力は天下一品）、高橋（優）副長（早く職場を変えて活動に参加してね）、相原副長捕（スカウトのお兄さん的存在）に加え、本年度は強力なメンバーが参加してくれています。まずは、BS 隊からの移籍の北村副長です。ご存知、県連・地区のトレーニング指導にも携わっており、その知識と経験を存分に活かし“良きスカウト活動”にすべく力を発揮してくれています。そして、森一晃副長、久々の復帰です。一児の父となり若手リーダーとして力を発揮してくれています。以上、私も含め、9 名の指導者で今年度頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

（1組）

神岡　南帆（くま）組長
岡本　光平（くま）次長
山田　将稔（くま）
横溝　直希（くま）
伊比　安里（しか）
管　　信朝（うさぎ）
安齋　温陽（うさぎ）

（2組）

大久保優惟（くま）組長
牛尾　光里（くま）次長
若島　拓海（くま）
安藤　恒太（くま）
甲斐　保羽（くま）
風呂田　将（しか）
清水　奏太（しか）
山田　崇暉（うさぎ）

BVS 隊紹介

ビーバー隊長　岩崎　英俊

ビーバー隊はスカウト（ビッグビーバー）4 名、リーダー4 名の隊です。ちょっとスカウトの人数が少ないですが、活動では保護者の方も一緒なので総勢 12 名程度になります。ビーバー隊のこれらの活動は宮崎副長、山田副長、大久保副長の多大なお力によるものです。4 名で力を合わせて今年度の活動を頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

今年度の活動のテーマは「歩こう」です。ビーバー隊の隊活動ではハイクを中心になるべく体を動かすことを予定しています。

9 月の「生田緑地で遊ぼう」では生田緑地でチェックポイントを探しながら歩く活動をしました。スカウトたちに進む進路を選ばせ、みんなの意見から進む方向を決める役の探検リーダーを作りました。チェックポイントを探し当てるごとに探検班長を交代して全員が探検リーダーを体験するようにしました。

10 月の「多摩めぐり」は読売ランド前から稲田堤の方へ歩きながら植物や昆虫などの自然観察をしながら歩きました。また、「三浦ミニキャンプ」では実験的な試みでとして、川崎・横浜地区の他の団のビーバー隊と合同活動を行いました。ペットボトルロケットの打ち上げ、磯（潮だまり）での生き物探し、BBQ を楽しんで交流を深めました。

11 月に入ってからの「多摩よこやまの道」では今年度初めてのちょっと長めのハイキングとして全長 8.8㎞ を歩きました。

ビーバー隊では上記のような活動の中の様々な場面で、「ちかいとおきて」につながる事項をスカウトたちに注意を促すように心掛けています。例をあげると、「みんなとなかよくします」という「ちかい」は、自分だけではなく他のスカウトがいるという事実、そしてもし自分がやったことを他の人からされたらどう思うかを聞いて考えさせています。「そなえよつねに」としては朝の集合時に「ハンカチとティッシュ」をいつもポケットに入っているかをたずねることにしています。持っていたスカウトは褒め、持っていなくても次回は持ってくるよう根気強く問いかけたいと考えています。このほか、話を聞くときは目を見て聴こう、朝の挨拶は元気にしよう（礼儀正しい）、自然に触れて自然のおかげで生きていること話す（感謝の心を持つ）、元気に活動して「できない、つかれた」は言わない約束をする（快活である）なども活動内の様々な場面で繰り返してスカウトに浸透させていきたいと考えています。

この他に気をつけ、やすめ、敬礼のやり方、集合の仕方や短い時間は体をぐらつかせないで話を聞くといった基本動作の訓練やソングの練習も毎回活動メニューにいれるようにしています。

さて、ここでスカウトに楽しかった活動を挙げてもらいました。

・若島颯太君：三浦キャンプでペットボトルロケットをしたこと
・松井りほさん：ざりがに釣りに行ったこと
・岩田和也君：よこやまの道ハイクで仲間と一緒に歌をうたいながら、最後まで歩ききったこと
・岩崎俊彰君：三浦キャンプで雨の中でペットボトルロケットを飛ばしたこと

最後にビーバー隊のこれらの活動は宮崎副長、山田副長、大久保副長の多大なお力によるものです。4 名で力を合わせて今年度の活動を頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

各隊活動報告

-2010 年度-

ＢＶＳ隊

9/6　入隊上進式
　スカウト４名、リーダー3 名、その他４名
9/13　生田緑地であそぼう
　スカウト３名、リーダー3 名、その他３名
9/27　地区ラリー
　スカウト３名、リーダー4 名、その他３名
10/11 多摩区めぐり
　スカウト３名、リーダー2 名、その他３名
10/18 地域奉仕
　スカウト３名、リーダー3 名、その他５名
10/24-25　三浦ふれあいの村（他団 BVS 合同ｷｬﾝﾌﾟ）
　スカウト２名、リーダー2 名、その他１名

ＢＳ隊

9/6　入隊・上進式
　（三田小体育館）
9/12　班集会（タイガー班）３名
9/13　リーダー会：５名
9/20　班集会（ホワイトプーさん）
9/27　隊集会：ドリル、ロープ、手旗、
　　秋キャンプ計画書作成
　スカウト９名、リーダー６名
10/4　隊集会：秋キャンプ計画書作成
　スカウト８名、リーダー５名
10/4　育成会総会
10/10～12　秋キャンプ
　（相模湖休養村キャンプ場）
　スカウト９名、リーダー７名
10/18　団行事：地域奉仕
　スカウト６名、リーダー２名

ＶＳ隊

9/6　入隊上進式
　三田小学校
　スカウト　５名　　リーダー　３名
9/20-21　第２１期ゴールデンアックス結隊式
　青少年の家
　スカウト　３名　　リーダー　０名
9/26　隊会議
　団ハウス
　スカウト　３名　　リーダー３名
9/27　地区ラリー
　中原平和公園
　スカウト　４名　　リーダー１名
10/18　団行事（地域奉仕）
　西三田団地周辺
　スカウト　３名　　リーダー１名
10/24　隊会議
　団ハウス
　スカウト　１名　　リーダー２名

広報委員

戸叶　孝司
荒川　泰一
岩田　雅之
神岡　美穂
風呂田　里栄子
牛尾　弥生

編集後記

今年度より、広報担当となりました岩田です。

今年４月に、子供がＢＶＳ隊に入隊して早くも７ケ月が経ちました。親子共々ようやくスカウト活動に慣れてきたところです。

歌が好きな子供は、よく家でも団歌をはじめスカウト活動の中で歌っている歌を口ずさんでいます。もっとも歌の出だしとサビの部分を口ずさんでいるだけですが。（途中の部分は、まだ覚えていないのか飛ばして歌っています。）

ＢＶＳ隊が歌う歌のＣＤ等を誰かお持ちであれば、お借りしたいので、ご一報お願いします。

今後とも、よろしくお願いします。

お知らせ

12 月 13 日(日)11 時から三田子供文化センターにて、恒例のお餅つきをします。
チケットは団ハウスにて販売します。奮ってご参加下さい。
(豚汁、あんこ、納豆、あべかわ、きなこ餅)